

4	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	
5								合計	平均	順位			
6	A6	B6	C6	D6	E6	F6	G6	(イ)	(ロ)	(ハ)			
7	A7	B7	C7	D7	E7	F7	G7						
8	A8	B8	C8	D8	E8	F8	G8						
9	A9	B9	C9	D9	E9	F9	G9						
10	A10	B10	C10	D10	E10	F10	G10						
11	A11	B11	C11	D11	E11	F11	G11						
12	A12	B12	C12	D12	E12	F12	G12						
13	A13	B13	C13	D13	E13	F13	G13						
14	A14	B14	C14	D14	E14	F14	G14						
15	A15	B15	C15	D15	E15	F15	G15						

16 (ヘ) 最大値 (ニ)  
 17 最小値 (ホ)

18 入力する式を枠内に記入しなさい。

(イ)

(ロ)

(ハ)

(ニ)

(ホ)

(ヘ) B6 ~ B15の値で、50点以上の個数を求める式

実験を行い、それぞれ実験A・実験Bとした。それぞれ実験を10回反復し、集計したのが下表である。実験A及び実験Bに有意差はあるか調べなさい。

種類	実験反復回数									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
実験A	5	6	4	6	5	3	2	5	7	6
実験B	6	5	7	6	5	7	6	5	7	6

帰無仮説と対立仮説を答えなさい。

帰無仮説

対立仮説

それぞれ値を求めなさい。(小数がある場合は第2位まで表示する)

	平均値	標準偏差(SD)	t値	d.f.	p
実験A					
実験B					

以下に正規分布の曲線を書いてみよう

「平均値 ± 1 標準偏差」の範囲に  
どれくらいのデータが含まれる  
か?

「平均値 ± 2 標準偏差」の範囲に  
どれくらいのデータが含まれる